

# 土と芽だより

令和2年4月 131号

発行



〒660-0893

尼崎市西難波町2-3-10

TEL6419-3897/FAX6419-3899

E-mail : ikuseikai.ama@y3.dion.ne.jp

<http://www.ikusei-ama.com/>

今年になって新型コロナウイルス感染症が世界中で蔓延し、TV などでは連日コロナウイルスのニュースを取り上げています。また、オーバーシュート（爆発的増加）、ロックダウン（都市封鎖）など耳慣れない言葉が頻繁に使われ更に不安をかき立てられます。育成会でも年内の全国大会やセミナー、近畿大会が中止になりました。平穏な日常に戻るまで一人一人が気を付けみんなで協力しましょう。


不要不急の外出を控えましょう！  
密閉・密集・密接を避けましょう！  
手洗い・うがい・マスク着用を  
忘れずに！



うがい、手洗い  
忘れずに！

## 行事報告

行事名	第3回心障連役員会			
日時	12月17日(火)	場所	かがやき(七松)	参加者数 6名
内容	1. 成人式・還暦祝と新年おめでとう会(令和2年1月12日) 役割分担…スケジュール、役割の確認 2. その他			
行事名	放課後等デイサービスプレゼンテーション			
日時	12月23日(月)	場所	あこや学園相談室	参加者数 21名
内容	尼崎市内の児童デイの活動を知るため、5ヶ所のデイの職員の方に特色や療育内容についてプレゼンテーションを行った。それぞれの事業所で大切にしていることや療育についてなど活動内容を報告してもらった。 参加者が多く、関心の高さが伺えた。参加者は様々なタイプのデイを知る事で子どもの居場所としての具体的なイメージを持つことが出来たようだった。デイの職員から他のデイへの取り組みに質問があるなど、児童デイ同士の刺激にもなったようだった。			
行事名	賀詞交換会			
日時	1月21日(火)	場所	湊川神社(楠公会館)	参加者数 4名
内容	内容 「第一部」講演 演題：「データからみる知的障害児者の医療について」 講師：社会福祉法人 愛心福祉会 理事長 福田和臣氏 「第二部」賀詞交換会			

行事名	阪神地区連絡協議会				
日時	2月6日(木)	場所	芦屋市(木口記念館)	参加者数	4名
内容	<p>1. 県育成会からの情報</p> <p>*県報告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1/17 阪神大震災 25周年式典が県の公館であり、秋篠宮ご夫妻がご臨席された。</li> <li>・1/20 今年度から始まった強度行動障害集中支援の2名の利用者について適切な支援を受けて落ち着いているとの報告があった。</li> <li>・2/1 兵庫県リハビリテーションセンターオープニングセレモニー、2/6から診療開始。</li> <li>・親亡きあと相談…洲本市、猪名川町で行う。</li> </ul> <p>*全国報告…2/12 総会があり4月から一般社団法人としてスタートすることが決定。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2/18 権利擁護セミナーが鹿児島県で行われる。</li> </ul> <p>2. 各市・町情報交換</p> <p>3. 阪神地区手をつなぐ育成会保護者研修会について(反省会)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・午前だけの研修会で良かった。</li> <li>・お弁当がないので、担当地区の負担が少ない、会員同士の親睦ができる。</li> </ul> <p>4. その他</p>				
行事名	第4回心障連役員会				
日時	3月12日(木)	場所	かがやき(七松)	参加者数	7名
内容	<p>1. 成人式・還暦祝と新年おめでとう会の報告と反省</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者：新成人16名、還暦2名、家族39名、出演者4名、来賓42名 一般123名、役員18名 合計244名</li> <li>・決算報告</li> </ul> <p>2. 令和2年度 成人式と還暦祝と新年おめでとう会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年1月10日(日) あましんアルカイクホール・オクト 新成人予定 知的3名、還暦1名、肢体2名</li> </ul> <p>3. 第55回定期総会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日程 6月18日(木) or 25日(木) 中央北生涯学習プラザ 小ホール</li> </ul> <p>4. その他</p> 				
行事名	福成会理事会				
日時	3月13日(金)	場所	塚口福成園		
内容	<p>議題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 議案第17号 障害者相談支援事業の受託について</li> <li>(2) 議案第18号 コヤリバ相談支援事業所運営規程の一部改正について</li> <li>(3) 議案第19号 塚口、あいあい及びまつば相談支援事業所の廃止について</li> <li>(4) 議案第20号 塚口、あいあい及びまつば相談支援事業所運営規程の廃止について</li> <li>(5) 議案第21号 組織規程の一部改正について</li> <li>(6) 議案第22号 セントラル運営規程の一部改正について</li> <li>(7) 議案第23号 就業規則の一部改正について</li> <li>(8) 議案第24号 給与規程の一部改正について</li> <li>(9) 議案第25号 経理規程の一部改正について</li> </ul>				

- (10) 議案第26号 安心カメラの設置について
- (11) 議案第27号 ハラスメントの防止に関する規程の制定について
- (12) 議案第28号 自己研修及び資格取得助成に関する規程の制定について
- (13) 議案第29号 令和元年度収支補正予算(第2次)について
- (14) 議案第30号 令和2年度事業計画について
- (15) 議案第31号 令和2年度収支予算について
- (16) 議案第32号 総務部長の任免について
- (17) 議案第33号 日中活動支援事業部長の任免について
- (18) 議案第34号 令和元年度第3回評議員会の招集について
- (19) 報 告 理事長及び常務理事の執行状況について
- (20) そ の 他

# 理事会報告



## \*第73回理事会\* 1月10日

1. 臨時総会について
  - 1/16日(木) 中央北生涯学習プラザ(小ホール)
    - ・総会前に積水ハウス(株)より建物の説明
    - ・臨時総会協議事項
      - ①地域活動支援センターかがやき休止に関する件
      - ②七松作業所建替えに関する件
2. 地区懇談会について…P4 参照
3. 各部・研修会報告
4. その他

## \*第74回理事会\* 2月7日

1. 要望書の回答について…P5 参照
2. 令和元年度補正予算について
3. 令和2年度事業報告について
4. 各部・研修会報告
5. その他

## \*第75回理事会\* 3月6日

1. 令和元年度補正予算
2. 令和2年度予算
3. 地区懇談会の報告
4. 予算総会の役割分担
5. 各部・研修会報告
6. その他

…… 討 報 ……

2月 有島マサ子様(地域活動支援センターかがやき 有島 健一さんお母様)

こころよりご冥福をお祈りいたします

# 地区懇談会報告



小田・園田	2/10	小田北生涯プラザ	20名	立花・武庫	2/20	立花北生涯プラザ	24名
中央・大庄	2/21	中央北生涯プラザ	25名				

①防災出前講座、②七松について、③その他 について話し合いました。

## ①防災出前講座（福祉課 鳥生氏より）

- ・市内の約 1/3 が海拔 0m 地帯（海面より下）、地震は 2 つに分けられる（海溝型、直下型）
- ・南海トラフ地震は東海、東南海、南海が全部動く事。尼崎に来る波は 4.1m と想定している。
- ・1 番大事な事は災害を知ること。災害は自己責任。
- ・自主避難の場合は食料などの用意はなし。非常持ち出し品（ラジオ、水、お薬、お薬手帳、タオル、懐中電灯他）
- ・非常用の食料は 1 週間分、水は最低 3 日分用意（年 1 回は確認する）簡易トイレは必ず用意する。
- ・自分が避難しようと思う避難スイッチ 3 種類（1 番自分、2 番家族、3 番近所）
- ・避難指示が出たらすぐに避難する。自宅が 3 階以上の人は在宅避難する。
- ・防災ネットに登録をして情報を得る（通電場所、給水場所、ブルーシートなど）
- ・災害は必ず起こる。集中豪雨はどこでおこるか分からない。
- ・今後避難に難のある方の個別相談を考える（個別支援計画の作成）

## ②七松の進捗状況を説明

- ・3 階建ての建物 1F 多目的の場 2F お風呂、フリースペース 3F 事務所）
- ・土地・建物で 1 億円を予定しているが、社会情勢が不安定の為機材などの関係で予算オーバーの予定。

## ③その他

- ・郊外に施設見学に行くと地域優先と言われる。市内に入所施設がほしい。
- ・福祉避難所は本人と介助者 1 名だけしか利用できない

⇒学校など一時避難所内の要支援者用スペースが利用できるよう要望する。

# 行事報告

月日	曜日	行 事	月日	曜日	行 事
1/6	月	社会保障審議会	2/6	木	阪神地区連絡協議会
1/7	火	自立支援協議会全体会	2/7	木	理事会
1/8	水	役員会	2/10	月	小田・園田地区懇談会
1/12	日	成人式・還暦祝と新年おめでとう会	2/17	月	自立支援協議会あまっこ部会
1/14	火	積水ハウス納得工房見学	2/20	木	立花・武庫地区懇談会
1/16	木	臨時総会	2/21	金	中央・大庄地区懇談会
1/17	金	A プロ I（子育てカフェ Part3）	2/25	火	自立支援協議会くらし部会
1/20	月	自立支援協議会あまっこ部会			のじぎくスポーツ大会説明会
1/21	火	賀詞交換会	2/26	水	役員会
1/27	月	市への要望書回答	2/27	木	関西福祉大学 谷口先生講演会
1/28	火	自立支援協議会くらし部会	2/28	金	A プロ 全体会
1/29	水	南警察署協議会	3/6	金	理事会
1/30	木	まんまるはーと（奈良県育成会）	3/12	木	心障連役員会
2/1	土	東部リハビリセンターセレモニー	3/13	金	福成会理事会
2/2	日	あこや学園生活発表会	3/17	火	予算総会
2/3	月	役員会			

## \*兵庫県手をつなぐ育成会行事報告

月日	曜日	行 事	月日	曜日	行 事
1/6	月	県関係者新年互礼会	2/4	火	親亡き後相談
1/7	火	県三役会	2/5	金	県三役会、サボ協三役会
1/15	水	知事新年あいさつ	2/12	水	全国手をつなぐ育成会連合会臨時総会
1/17	金	1.17 のつどい	2/15	土	県リハビリテーション協議会理事会
1/20	月	第 2 回強度行動障害集中支援実施協議会	2/17	月	全国権利擁護センター運営委員会
1/21	火	賀詞交換会	2/18	火	全国権利擁護セミナー
1/28	火	親亡き後相談	2/21	金	県社会福祉審議会身体障害者福祉分科会
1/31	金	近畿地区中活動支援部会研修会	2/27	土	医療的ケア児支援連絡協議会
2/1	土	県立障害児者リハビリテーションセンター開所式	3/3	火	県三役会
2/3	月	近畿ブロック役員会			

## 令和元年度要望書回答

令和元年 1 月 27 日（月）

令和元年度も尼崎市に要望書を提出し左記のような回答をいただきました。



### 1. 尼崎市内に複合施設の建設

- ・高齢化、医療的ケアに対応し、ショートステイや相談支援を併設した施設

回答 地域生活支援拠点を設置・・リレくらしサポート（ぶちるぼ）

日中サービス支援型グループホームを運営してくれる事業者を募集中（令和 2 年度中）

- ・共生型サービスを進めてほしい

回答 異なる制度を同じ施設で運用していくため、サービス提供の違いや人材育成など、現在のところ事業所の体制整備ができず、指定件数が増加していない。

- ・緊急時のショートステイの受け入れ体制を確立してほしい（児童・成人）

回答 成人…面的整備型により、夜間・休日を含む常時の連絡体制や緊急時の受け入れ施設（短期入所）を確保している。

児童…DV やネグレクトの子どもを優先しているのでレスパイトは出来ない。

- ・特養に障害者枠を考えてほしい

回答 難しい。聴覚・視覚の方は対応できる支援者を採用している。（事業所の考えによる）

- ・日中一時支援事業所の充実

回答 H29 年度より事業所の指定登録基準を緩和（送迎加算の設置）

短期入所併設 16 事業所、生活介護 2 事業所、就労 B 型 1 事業所

自立訓練・就労 B 型 1 事業所

### 1. 知的障害児に対するインクルーシブ教育の推進

回答 保護者の意見を尊重する。学校にも指導をしている。（学校によって差がある）

### 1. 知的障害児に対する教育効果が高まるような方策を

- ・タブレット端末をコミュニケーションツールやスキルアップにつながるよう活用

回答 小学校 40 台 中学校に 3 台設置している。（学校が具体的にどう使うか）

### 1. 公共機関に特例子会社のような部署を設置

回答 4 月からアルバイトで雇用、支援者も配置。（精神・知的）

仕事内容（事務補助員、単純作業）障害者就労チャレンジ事業とのすみ分けや採用条件など、関係各課で協議を進める。

### 1. 災害時における知的障害児・者への適切な対応

- ・一時避難所の充実

回答 体育館とは別に学校の教育活動に影響の少ない特別教室などを開ける。

### 1. 児童発達支援・放課後等デイサービス連絡協議会の設置及び教育、家庭との連携

回答 教育機関や家庭との連携などの事業の在り方について指導を行っていく。事業運営についても確認を行う。児童デイはまだ増えている。

連絡協議会の設置など、各事業所が関係機関と連携が図れるよう検討を行う。

### 1. 相談支援体制の充実

回答 相談件数は年々増加している。令和 2 年度に委託相談事業所を 1 つ増やす。

### 1. 移動支援先での地域拠点作り

回答 七松の建物は会員限定のものなので現在のところ、事業の趣旨には馴染まない。

●子育てカフェ

①Part 1「RPMへのワンステップ」

実施日時：令和元年10月8日（火）10：30～12：30

場 所：七松かがやき

参加者：11名



すでにRPM教育法を実践されている方より、概要の説明を受けたり、個人レッスンの動画を見せていただいたりして、具体的なレッスンの進め方を示してもらいました。どのような教材を使っているか、嫌がっているような素振りを見せても気にせず進めることもあることなど、参加者はとても熱心に話を聞いておられ、少しずつRPMという教育法が浸透しつつあるように感じました。やはり、何からどう始めれば良いのか、という、取り掛かりについての質問が多かったので、これからも継続的にこのような場を持つことが大切だと思いました。

RPMには「自分の力でできることが増える、それを手助けする意味もある」という言葉が印象的でした。

②Part 2「思春期の心と身体の変化と性についてのお話会」

実施日時：令和元年11月25日（月）10：30～12：30

場 所：七松かがやき

参加者：13名



ゲストスピーカーを3名迎えて、参加者全員が遠慮なく質問や情報交換ができていたと思います。皆さんのお子さんは16、7歳の男の子で、現在は比較的落ち着いた学校生活を送っているとのことでしたが、他害や自傷などの行為が出て来た中学部の頃のお話を中心に伺いました。本部役員にも思春期の息子を持つ方もいて、現在の困りごとなども積極的に意見交換できました。幼少期はとても大人しくて、人を攻撃したり、自傷行為に及んだりすることはなかったのにある日突然、暴力的な行為に及ぶことがある。それは障害を持つ子ども達の多くが、自分の気持ちをうまく人に伝えられず、幼い頃からのフラストレーションが人知れず溜まって、限界がきたときに急に現れるのではないかと。思春期に親が一人前扱いをしないことによる不満の爆発ではないか、など意見がありました。

今回は、ゲストに女の子のお母さんを迎えられなかったため、事前に質問等を聞いて答えるようにした方が良かった。

③Part 3「小学校&小学部の子の母の情報交換会」

実施日時：令和2年1月17日（金）10：30～12：30

場 所：七松かがやき

参加者：7名

あこやを卒園し、学齢期に入ると、それぞれの家庭で通う学校も様々で、学校によってのルールや取り組みも様々です。そのような学校の情報交換や、共通の話題、先生や学校にお願い事をするときのコツ、放課後等デイサービスとの連携方法や子供の将来の進路や思春期についてなど、話題は多岐にわたりました。

設定日が阪神淡路大震災発生日だったので、多くの小学校で防災訓練を兼ねたオープンスクールを実施しており、少人数での集まりになりましたが、学校についての情報交換会はとても関心が高いので、恒例会にしていきたいと思います。

令和2年度 AプロチームI 活動予定

- 育成会は年齢層が広いので学齢期の中で情報の取り方を考える。
- どうやってみんなのニーズを引き出すか例年とは違う方法を考える。
- 学齢期部会ではなく子育てカフェの中で年間行事を決める。  
(例：児童デイの選び方など会員が中心になってプレゼンテーション会をする。)
- まんまるはーと…学校方面に力を入れていきたい(学校のPTAなど紹介してほしい)



## 令和元年度 AプロチームⅡ活動報告

\* 第一回目：令和元年 6月 11日（火） 10時～12時 於：七松

【内容】①今年度の活動について…小中高校など指定避難所に行き、備蓄や要支援者への配慮が実際どのように準備されているのかを見てみたい。  
⇒出前講座で、これらの要望を伝え質問形式で勉強会を行う。

\* 第二回目：令和元年 8月 22日（木） 10時～13時 於：七松

【内容】①尼崎市市政出前講座「防災について」  
講師：鳥生氏（障害福祉課） 参加者 8名。

②防災食を作ろう…トマト缶と鶏の胸肉を使って蒸し鶏を作りました。

\* 第三回目：令和元年 12月 26日（木） 10時～13時

【内容】①尼崎市連協防災マップについて

⇒72連協のうち60連協できている。町内会が自主的に作成。町内会に入っている人はもっている。ない人は各町会に問い合わせてください。

マップの範囲が500メートル～1キロ以内くらいで、近所の詳しい道路状況がわかるので避難に注意すべき箇所がわかって役に立つと思います。

②避難行動要支援者個別支援計画

⇒兵庫県が出している計画書を実際に書いてみました。結果、記載しにくい箇所や目的がわからない箇所もある。知的障害者の支援のために必要な項目を市と相談しながら、尼崎市の個別支援計画書作成にむけて協力していければと思います。

③「星に語りて」育成会で上映、（12月12日）感想

⇒緊急時の情報公開について。

④2月の地区懇談会にむけて「防災出前講座」を予定。

⇒8月出前講座「防災について」の内容で、もっと多くの人に勉強会参加してもらいたい。地区懇談会で行うことになりました。（全3回）

⑤防災食を作ろう…ミネストローネ、パスタ、ぜんざい。

⇒これまでに作ってきたレシピを何点か紹介したい。（土と芽だよりなど）



## 令和2年度 AプロチームⅡ活動予定

- 学校にどのような備蓄品があるのが見学にいきたい。  
市内2か所くらい（JRの北側と南側）⇒福祉課の鳥生さんに相談
- 福成会が福祉避難所として指定されたが、地区会員はどのようにしたら良いか。
- 令和2年度も防災食は続けて考えていきたい。
- キャンピングカーの車中がどのようなになっているのか見学をしたい。  
（会員さんで持っている方がいたら協力してもらおう）



## 令和元年度 AプロチームⅢ活動報告

### \*第1回委員会(4月3日)

福成会(宮下常務理事、山元所長、加藤所長、島課長)との話し合い

1. 育成会拠点施設建設について
  - 育成会が建設を考えている建物の運営を福成会がしてくれるのか。(確認を取った)
2. 高齢化対策について
  - 各事業所の高齢の方を把握しているのか。(各施設の親の年齢別のデータあり) 8050 問題もあり 2年前から日中サービス支援型事業検討している。

### \*第2回委員会(5月15日)

1. 七松活用について
  - アンケートを取った結果、七松に事務所、活動の場、リフトを使った入浴ができる建物を建てる。長期のショートに関してピースヘルプ協会からながすホームに隣接する部屋をショートにしてはという案を頂く。
  - 土地購入の件を障害福祉課と話し合いをし、決算総会で七松活用の説明をする。

### \*第3回委員会(6月21日)

1. 七松活用について(積水ハウスさんからの説明)…設計図をみて話し合い。

### \*第4回委員会(7月23日)

1. 七松活用について(今後の予定)
  - 6、7月の地区懇談会で説明し 1/16 臨時総会を行い承認を得る。

### \*第5回委員会(12月5日)

1. 七松活用について
  - 地域活動支援センターかがやきは休止とし再開のスペースをもうけそれまでは会員の活動の場として利用する。
2. 今後の予定…令和2年1月14日に積水ハウス納得工房見学  
1月16日の臨時総会で積水ハウスさんから説明

### \*第6回委員会(令和2年2月10日)

1. 積水ハウスさんから建物の説明と建設費について説明
  - 1/31に積水ハウスと契約(9月末には完成させたいので、土地の売買契約が終わってすぐに着工してほしいため)

### \*地区懇談会で説明

- ☆2/10(小田・園田地区)、2/20(立花・武庫地区)、2/21(中央・大庄地区)
- 1/16の臨時総会で七松についての承認を得たこと。
- 建物の内容(設計図を参照、建物代金について)

### \*積水ハウス阪神支店で打ち合わせ…2/14、2/28、3/5、3/13、3/27



## 令和2年度 AプロチームⅢ活動予定

- 七松建設について重点に話し合う
- 設計についての確認を代表者5名が積水ハウスさんと話し合っているが、最終チェックはチームⅢです。
- 七松の利用方法(ルール)、セキュリティの事を考える。入浴に関してはリフト使用の講習会をする。
- 4月に福成会との話し合いを予定。

